

特集 イトコーの 家づくりストーリー

ITOKO STYLE House Building History

家づくりは、デザインはもちろん、居心地の良さ、そして何より暮らしが楽しく豊かなものになることが大切……。

そんな考えを持つイトコーの家づくりには、研鑽を重ねていく中で生まれた、いくつかの転機となった家があるという。

この特集では、そんなイトコーの家づくりを進化させるきっかけとなった建築を4つご紹介したい。

House for Studying SINKEN STYLE

シンケンスタイルに学ぶ家

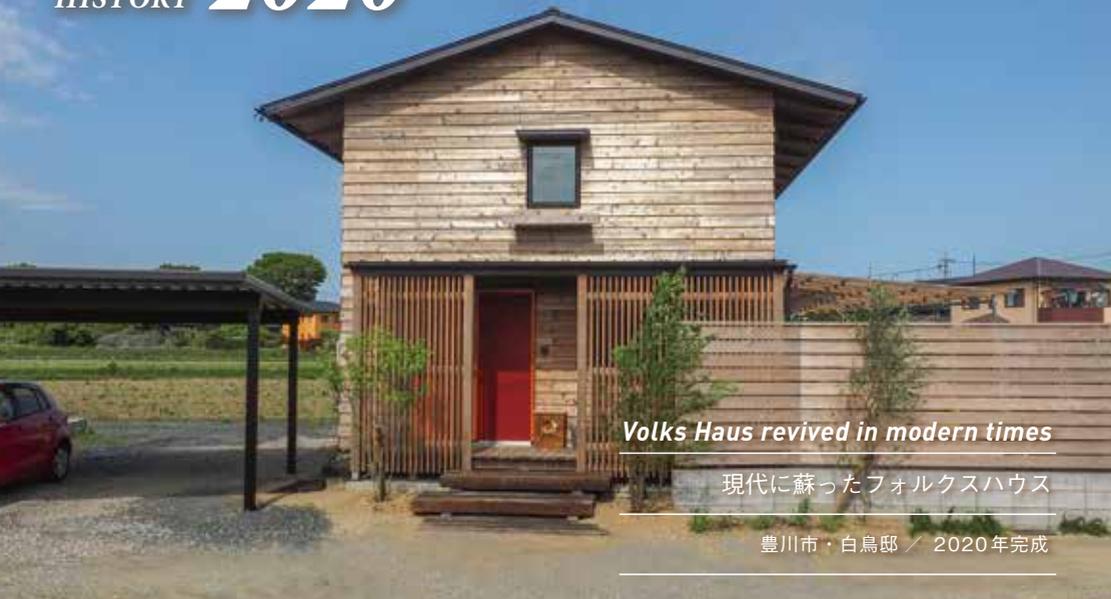
豊橋市・伊藤邸 / 2013年完成

ITOKO
HISTORY 2013

P2 ~ P9
photo: KENICHIRO KAWABATA

P10 ~ P11
photo: SEIYA KATO

P2 ~ P11
text: YUSUKE KUBOMI



Volks Haus revived in modern times

現代に蘇ったフォルクスハウス

豊川市・白鳥邸 / 2020年完成



完成して少し経った頃の白鳥さんち。木材を化学反応でグレーに変化させる自然塗料で仕上げた木の外壁のおかげで、最初から周囲の環境に自然に溶け込む外観になった

豊橋に本店のある人気のグリーンショップ「garage」さんとのコラボ企画で、リース作りのワークショップを行った時の一コマ。写真のように屋根のある半外空間「GOOD-TIME PLACE」は来客をもてなすのにとっても重宝する場所

DWELL の暮らしに憧れて

夫婦ともにイトコーで働いている白鳥さんが家づくりを考え始めた時、奥様の紗也香さんの頭に浮かんだのは、イトコーが半外空間「GOOD-TIME PLACE」を計画する際に何度も協力してもらっていた DWELL の川畑さんのことだった。

川畑さんは今回の特集で何度も登場する鹿児島県の工務店「シンケン」で働いていたこともある家具職人。自宅の GOOD-TIME PLACE を中心に、家庭菜園の



冷蔵庫の横の可動棚はイトコーで現場監督を務めるご主人・瑛大さんによる手づくり

ある庭で鶏を飼ったり、サウナや五右衛門風呂をセルフビルドしたり、という素敵な暮らしぶりが何度も雑誌などで取り上げられている人で、「私たちが家をつくったらあんな風に外の自然を採り入れた豊かな暮らしがしてみたい」と思っていたのだそう。

そうして川畑さんにプランをお願いして家づくりに取り掛かった白鳥さん夫妻。ご主人・瑛大さんは、それまでイトコーのリノベーション部門で現場監督をしていたが、新築の現場は自宅が初めてだったという。

「川畑さんが考えてくれたこの家のコンセプトは、以前



ウッドデッキの GOOD-TIME PLACE もご主人・瑛大さんによる DIY だ

イトコーがつくっていた「フォルクスハウス」の良さを今に甦らせるというものだったので、現在イトコーがつくっている家とも違ったんです。だから職人さんたちも納め方がわからない部分があって、そんな中で初めての自分が現場をやったものだから川畑さんに確認するために何度も作業を止めてもらったりして大変でした。でも本当に素敵な仕上がりになったし、自分も相当勉強になりました」という瑛大さん。

入居後に瑛大さんが DIY でデッキにつくった GOOD-TIME PLACE も大活躍で、「LDK は土間になってい



GOOD-TIME PLACE は家族みんなのお気に入りの場所。子ども達の方からここで過ごしたいと言うことも多いそう

て同じ高さで GOOD-TIME PLACE に繋がっているので子どもたちが自然に外に出て行って遊べるのがとってもいいんです。本当に気持ちがいい場所なのでここで子どもと遊んだりご飯を食べたりするだけで楽しいですね」という紗也香さん。皆が集まれる半外空間って本当に素敵な場所だなあと改めて感じる事が出来た取材となった。



グリーンショップ「garage」さんの植物を展示した際のリビングダイニング。木の壁にグリーンが映える

白鳥さんの家の写真を
もっと見たい方はこちら



GOOD-TIME PLACE



大切な人と、
豊かな時を過ごす場所。

赤塚山公園にお越しの際は、ぜひ屋根付きの半外空間「GOOD-TIME PLACE」の居心地を感じてみて！



あかつかテラスの
出店・イベント情報はこちら



赤塚山公園の新スポット「あかつかテラス」の GOOD-TIME PLACEへ、お気軽にお越し下さい！

What is GOOD-TIME PLACE?

GOOD-TIME PLACEって何？

GOOD-TIME PLACE とは、家の外に「屋根付きのアウトドアキッチン」を設けることで、気軽にみんなが集えるようにした半外空間につけた呼び名です。この空間のポイントは、「土足のまま入っていける空間」であることと、「テーブル・椅子や食器などが常備されている」こと。

こうすることで、キャンプ道具を運んできたりする準備の手間なしに、すぐにお家の外で家族や友人たちとの楽しい時間が始められます。

GOOD-TIME PLACEは
家族やお客さんとの楽しい時間が
過ごせる「半外空間」。



▲豊橋市にある「四季と暮らす家モデルハウス」のGOOD-TIME PLACE

あかつかテラスの魅力をご紹介します！

農と暮らし市



“農と人が繋がる”マルシェを月2回あかつかテラスを活用し展開。生産者や店主から直接説明を聞きながらゆっくりと買い物を楽しめる、世代を超えた交流の場になっています。

農と暮らし市
Instagram



あかつかわんこ



毎日多くの方が犬の散歩に来る赤塚山公園。犬好きの方にさらに公園の魅力を感じていただけるイベントを年2回の予定で開催しています。

あかつかわんこ
Instagram



いい店紹介

レンタルキッチン・カフェスペース **三辻屋ベース** (豊川市萩山町)



オーナーの大山茂久さん(右)、真さん(左)

何かをやりたい、やってみたい!の気持ちが出場

名鉄諏訪町駅より徒歩3分の場所に位置する「三辻屋ベース」。2024年3月にオープンした、レンタルキッチン・カフェスペースとして話題を集めています。こちらを営むのが「三辻屋ベース」の隣にあるハーブ&リラクゼーションサロン「Himawari」のオーナーです。

「Himawariに来るお客様とお話ししている時に、お子様の悩みを聞くことが多く、その中でも“子どもにいろんな経験をさせたい”と願う親御さんが多かったのです。もっと自由に、自分らしく、いろんな経験を、これから子どもたちにさせてあげたいと思ったのが最初のきっかけです」。その後、隣にあった老舗の中華料理店舗が空き家となり、そのタイミングで1人の学生との出

会いが心動かしました。

「自分が作った焼き菓子屋をやってみたいけれど、商売になるのが心配。何かにチャレンジしたいがどうしたらいいかわからない」その声があり、空き家をみんなでリノベーションしつくったのが、こちらのレンタルキッチン・カフェスペースです。月～金は間借りしたい人や、趣味を発展したい人たちのチャレンジの場として。土日は、学生が企画運営に携わる学生カフェ「UP」として誕生しました。学生カフェ「UP」では、クロッフルなどを中心としたカフェを学生自ら企画し、調理、提供までを行うスタイルで、学生たちの夢がカタチとなる場になっています。将来こんな職業についてみたい、自分の得意を披露したい、やってみたい、けれど自信がない。そう言った方はぜひ「三辻屋ベース」へ。あなたの夢を形にするお手伝いをします。



やりたいことをカタチにする場



子どもの夢をカタチにしたクラフトコーラ



シンプルな看板が目印

三辻屋ベース

【住所】豊川市萩山町 1-14 みつじやビル 1F

【定休日】不定休

【営業時間】月～金 10:00～15:00 土日 11:00～16:00

※出店者により営業時間の変動あり

【電話】0533-56-7906 (Himawari)

【駐車場】あり

@mitsujiya_base

